

みなみのスポーツ

子どもたちの元気・笑顔がひろがる 作品コンテスト

作品
募集中

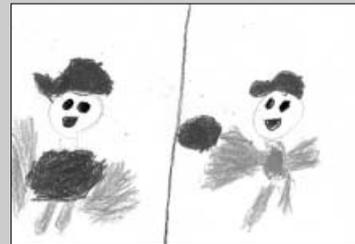
スポーツネットワークひわさ夢くらぶ(会長 張西政晴)では、活動方針のひとつとして『子どもの元気づくり』に取り組んでおります。

今回は、子どもたちがスポーツ活動により一層興味関心を高めるために【見る(描く)スポーツ】の視点から、ポスター(絵画)と標語(キャッチコピー)を募集します。

応募希望者は、日和佐公民館(TEL:77-0028)まで、ご連絡ください。

テーマ: スポーツでみつける
`たくましさ、`元気、`やさしさ、
内容: ①ポスター(絵画)
②標語(キャッチコピー)
期間: 12月23日(火)~1月23日(金)

「ドッジボール、笑顔のキャッチボール」



作品
例

ウォーキング、声かけあって、スマイリング~!!

はじける汗、スポーツ少年団の仲間たち

あらためて 親子から始めよう!!

— 親の背中を見て子は育つ —

近年の青少年をめぐる様々な問題として、直接体験の不足や希薄な人間関係、そして生活習慣の乱れなどがあり、青少年を取り巻く環境の変化は大変厳しいものがあり、早急に課題を解決しなければなりません。

スポーツ活動は、子どもたちに喜びや仲間との連帯や友情を育み、さらに子どもたちの発達にとって大切なものを自然に生み出す素晴らしい文化活動の一つで、青少年健全育成に大きく寄与するものです。

また、スポーツ活動を通じて得られる体力は、人間の発達・成長を支え、創造的な活動をするために必要不可欠なものであり、体力・知力・気力の3つが一体となり健康的に活動することができるものです。

しかし、現実的に子どもの体力は低下の一途をたどっており、子どもたちの健康への悪影響、気力の低下などが懸念されています。

美波町PTA連合会(会長 北村禎章)では、このような社会的背景を深刻に考え、交流会(12月4日開催)において、挨拶の大切さや ①目標設定する力がつく ②人とのつながりを感じる ③決断力がつく ④心の柔軟性が高まる などのスポーツから気づく大切なことを参考にして、地域の大人として、また親としてできることを話し合い、課題の共有と目指すべき方向性を確認しました。

親子
で

できることから
やってみよう

元気アップ7カ条

- ①親子でからだを動かそう
- ②休みの日には外でいっしょに遊ぼう
- ③朝ごはんを食べよう
- ④楽しい食卓を演出しよう
- ⑤テレビを見る時間を決めよう
- ⑥夜型生活から抜けだそう
- ⑦1日1回家族で対話をしよう

文部科学省委託事業 元気アップ親子セミナー
冊子「TOUCH」より転載



ゲームを通じて、コミュニケーションや人とのふれ合いの大切さを学びました。



子どもたちの`今、を見つめ、
【親として一週間頑張る宣言!】
をしました。

あなたの想いが、美波町を`元気、にする!!

美波町の豊かな自然を活かした徳島県正式開催初スポーツイベント
【**千羽海童**コ=スタルトレイルランニングレース2009(1月25日開催)]
の運営サポーターを募集しています。自分たちの体力の限界に望む熱い想いのランナーたちを、あなたのあたたかい想いで支えてください。
詳細は、日和佐公民館(TEL:77-0028)まで

運営
スタッフ
募集中